

新城市夜間診療所 9月から日曜も診療

新城市夜間診療所は、現在実施している

月・火・金・土曜日の週4日に加えて、9月6日から日曜日も診療を行う。豊橋市医師会と豊橋ハートセンター

に所属する医師の協力を得て実施される。

同診療所は、市が市民病院東側隣接地に開設し、昨年10月から新城医師会や豊川宝飯医師会、豊橋市医師会、

豊橋ハートセンターの支援を得て、嘱託医師による輪番制で運用している。

それまで、内科系の夜間診療については、新城医師会が在宅当番

医制で支えてきたが、広大な市域をより密にカバーし、第1次医療体制の充実を図ろうというのが狙い。登録医師の4分の3を、市外の医師が占めているのが最大の特徴だ。

市健康医療部へき地医療支援室によると、開設後の受診状況は、6月までの計144日で664件。1日当たり4・6件の受診があったという。

今後、水・木曜日と祝日や年末年始の診療についても、関係者の支援を得られるよう努めていくとしている。

(杉森秀房)